

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、「3 サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	数年ボランティアの受け入れなど多く、地域へ出向く事で地域との関わりが出来ており、少しずつ知名度が上がってきている。しかし、いまだに回覧物など理解して頂けない事もある。	広報誌や回覧物の理解を求め、回覧方法など運営推進委員会等で検討していく。	運営推進員の方々にご協力を頂きながら、もっと身近にかかわる様にする。	6ヶ月
2	34	事業所単独での避難訓練や部分に対応する訓練は実施出来ているが、地域の方を巻き込んだ訓練が出来ていない。	近隣住民に声掛けを行ないながら施設に対する理解を求める。	かがやきの丘協力会と言う組織がある事を知り、協力会との連携を持つ事が重要である。職員への周知を行い、次につなげる様にする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。